

第2回 国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨(案)

1. 日時・場所：平成16年5月14日(金) 14:00～17:00 環境省第1会議室(22階)

2. 出席者：

(検討会委員)：森田座長、上野委員、岡田委員、高橋委員、新美委員、野口委員、箱崎委員、花岡委員、平田委員、山里委員、横山(尚)委員、横山(裕)委員

(環境省)： 企画課長、調査官、環境リスク評価室長ほか

3. 議事概要

(1) 議題1「今後の寒川、平塚、習志野事案に係る環境調査等について」

事務局から環境調査方法について説明した。また、今回議論になった部分の修正については座長一任として、とりまとめることとなった。

所有者の意向により調査した際の、費用負担は問題ないのかとの質問が出された。今回は技術的な部分の検討で、法的、制度的な問題等は今後別途検討すると事務局より回答した。

大気調査について、空気採取の高さは1.5mで問題ないのか。地表の方が良いのではないのかとの質問が出された。これについて事務局より、1.5mと地表の両方で測定することとしていること、一般的に大気の測定は1.5mで採取することになっていることを説明するとともに、子供を考慮し低い高さを測定するかについては、念のため今後検討することとなった。

不審物の確認調査について、緊急事態(暴露など)が起きたときの対応について質問があり、医学的、行政的対応必要で、別途検討することとなった。

また、マスクは着用した方が良く、ハンカチでも90%除けるとの報告もあるとのご指摘が委員からあり、安全サイドにたって掘削時の装備について修正することとなった。

(2) 議題2(平塚の井戸水の飲用について)

事務局よりご説明。特に意見等だされなかった。